

第3回鹿児島県地方創生有識者懇話会（鹿児島地区） 議事概要

1 開催日時

平成28年2月16日（火） 13:30～15:30

2 開催場所

ベストウェスタン レンブラントホテル鹿児島リゾート 2階「大隅の間」

3 議事概要

(1) 佐々木副知事あいさつ

(2) 「鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）」素案等の説明

(3) 質疑応答・意見交換

<主な意見等>

- ・ オール鹿児島県で地方創生に取り組んでほしい。
- ・ 小・中・高校での教育充実の取組として、教員の資質向上の研修が必要。
- ・ 労働市場の需給関係は逆転し、急激な勢いで人手不足となっている状況。高校卒業者の県内就職に向けて取り組んでほしい。
- ・ 観光客に足を止めてもらうためには、地元の資源を活用し、多様な考え方で魅力を引き出していくこと、底上げを援助していくことが重要。
- ・ 農林水産物について、東南アジア等の海外に道の駅やアンテナショップを作れたらよりよい宣伝効果となるのではないか。
- ・ 少子化対策に係る施策展開においては、子どもを産む・産まないについて特段の人権上の配慮が必要。
- ・ 総合戦略は、女性の社会進出に対応できない社会システムに問題があるという課題認識に立った表現となるよう検討してほしい。また、少子化対策については、固定的性別役割分担意識等に係る本県の課題認識が明瞭になるよう言及いただきたい。
- ・ 市町村・地域と連携した地域振興局での具体的取組が必要。
- ・ グローバル化、情報革命の時代においては、官民共創の姿勢が大切。また、観光は他県と連携し、九州というサイズで取り組むことも必要。
- ・ 観光のポイントは、PR戦略と誘致戦略。特に食を組み合わせた観光が大事。市町村を含めて鹿児島県が一つになってワンストップでシームレスに観光の戦略を発信できるような仕組み作りや陸・海・空の整備が必要。
- ・ 総合戦略は、できるだけ分かりやすい表現にしてほしい。

- 婚活の施策を推進してほしい。また、教育の場で鹿児島を担う人材づくりを行ってほしい。
- Wi-Fiの集中的な整備や、霧島・指宿だけでなく、鹿児島の観光に奥行きを持たせることが必要。